

3種類のブロック環境

枠で囲まれる block 環境には、以下の3種類がある。色を定義している変数名は、

block では

block title,
block body

alertblock では

block title alerted,
block body alerted

exampleblock では

block title example,
block body example

枠で囲まれる block 環境には、以下の3種類がある。
色を定義している変数名は、

```
\begin{block}{block では}  
block title,\\  
block body  
\end{block}
```

```
\begin{alertblock}{alertblock では}  
block title alerted, \\  
block body alerted  
\end{alertblock}
```

```
\begin{exampleblock}{exampleblock では}  
block title example, \\  
block body example  
\end{exampleblock}
```

block 環境の色の設定

色を設定するコマンドの書式は次のようになっている：

```
\setbeamercolor{変数}{色定義}
```

例えば、以下のように設定すると、

```
\setbeamercolor{block title}
{fg=blue!60!white, bg=black}
\setbeamercolor{block body}
{fg=black, bg=blue!60!white}
```

block のタイトル部

タイトルの前景は青 (60%) と白の混合色、背景は黒色となり、本文はその逆となる。

色を設定するコマンドの書式は次のようになっている：

```
\begin{block}{}
\begin{verbatim}
\setbeamercolor{変数}{色定義}
\end{verbatim}
\end{block}
```

```
\bigskip
```

例えば、以下のように設定すると、

```
\begin{block}{}\small
\begin{verbatim}
\setbeamercolor{block title}
{fg=blue!60!white, bg=black}
\setbeamercolor{block body}
{fg=black, bg=blue!60!white}
\end{verbatim}
\end{block}
\setbeamercolor{block title}
{fg=blue!60!white, bg=black}
\setbeamercolor{block body}
{bg=blue!60!white, fg=black}
\begin{block}{block のタイトル部}
タイトルの前景は青 (60%) と白の混合色、
背景は黒色となり、
本文はその逆となる。
\end{block}
```

カラーボックス

その場限りの枠囲いの環境に
beamercolorbox 環境がある。例えば,

```
\begin{beamercolorbox}[  
wd=60mm, sep=2pt,  
shadow=true, rounded=true  
]{frametitle}  
...  
\end{beamercolorbox}
```

などとすれば, 以下のような枠が得られる.

幅 60mm, パディング 2pt, 影付,
角丸, frametitle と同じ定義色の枠
が描かれる.

その場限りの枠囲いの環境に
`\texttt{beamercolorbox}`環境がある。
例えば,

```
\begin{block}{}  
\begin{verbatim}  
\begin{beamercolorbox}[  
wd=60mm, sep=2pt,  
shadow=true, rounded=true  
]{frametitle}
```

...

```
\end{beamercolorbox}  
\end{verbatim}  
\end{block}
```

などとすれば, 以下のような枠が得られる.

```
\bigskip  
\begin{beamercolorbox}[  
wd=60mm, sep=2pt,  
shadow=true, rounded=true  
]{frametitle}  
幅 60mm, パディング 2pt, 影付, 角丸,  
frametitle と同じ定義色の枠が描かれる。  
\end{beamercolorbox}
```

ユーザーは、任意の名前（もちろん定義済には注意して）の `beamercolor` を前景と背景の色対として定義できる。

```
\setbeamercolor{white-cyan1}
{fg=white,bg=cyan!80!black}
\setbeamercolor{white-cyan2}
{fg=white,bg=cyan!60!black}
```

`white-cyan1` 色対の角丸ボックス。

`white-cyan2` 色対の角丸影付ボックス。

ユーザーは、任意の名前（もちろん定義済には注意して）の `\structure{beamercolor}` を前景と背景の色対として定義できる。

```
\begin{block}{-}
\footnotesize
\begin{verbatim}
\setbeamercolor{white-cyan1}
{fg=white,bg=cyan!80!black}
\setbeamercolor{white-cyan2}
{fg=white,bg=cyan!60!black}
\end{verbatim}
\end{block}
\setbeamercolor{white-cyan1}
{fg=white,bg=cyan!80!black}
\setbeamercolor{white-cyan2}
{fg=white,bg=cyan!60!black}

\bigskip
\begin{beamercolorbox}[
rounded=true]{white-cyan1}
white-cyan1 色対の角丸ボックス。
\end{beamercolorbox}
\medskip
\begin{beamercolorbox}[
rounded=true,
shadow=true]{white-cyan2}
white-cyan2 色対の角丸影付ボックス。
\end{beamercolorbox}
```